

2015年5月27日

一般社団法人 日本船主協会
(総務部)

今治にて帆船「日本丸」乗船、セイルドリル親子見学会ならびに
「わかりやすい海運セミナー」を開催

当協会では、海運の役割と重要性ならびに船員の仕事を広く一般の方々、特に若い世代の方々に認知、ご理解を深めていただく取り組みの一環で、今治で開催された海事イベント「バリシップ」の機会に合わせ、(独)航海訓練所、(公社)日本海洋少年団連盟と連携し、5月24日(日)に『現役船長同行、帆船「日本丸」乗船セイルドリル親子見学会』を開催しました。



当日は好天に恵まれ、多くの見物客が訪れた蔵敷埠頭から小学1年生から中学3年生までの児童生徒6名が、保護者等と共にあこがれの日本丸に乗船、船内や男子・女子実習生の大きな掛け声とともに帆が張られていく様子を見学しました。予期せず展帆作業に参加させてもらった子供たちは目を輝かせ一緒に作業しました。当協会では引き続き5月31日(日)に横浜にて同見学会を開催することとしています。

また、これに先立つ23日(土)、バリシップの一般公開日にセミナー会場において、当協会は『わかりやすい海運セミナー』を開催、外航海運の概要や、安全・環境への取り組み、船員について当協会田中海務部長が講師役となり、わかりやすく解説しました。当日は事前登録者も合せ91名が参加しましたが、事前登録者よりも一般の当日参加者数の方が上回るなど海事都市今治ならではの一般の皆様への関心の高さを伺わせました。当協会では東京(7月7日)と神戸(7月10日)において同様の「外航海運セミナー」を開催することとしています。



以上